

MOOCと日本の高等教育の未来

飯 吉 透

京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授

JMOOC設立総会・講演会 2013.11.19

1

日本の高等教育：山積する課題

第 4-2-2 図 今後に向けた改善点のまとめ

	ミクロ(個人)	組織(大学等)	マクロ(制度・府省・社会等)
国際活動の 戦略的推進	海外での研究経験を 志向する者が減少 英語力が低い、コミュニ ケーション意欲が低い	海外への研究成果 情報発信が不足 外国人研究者が日 本に来たがらない	研究成果を国際的なイニシアチブにつなげる力が弱い 外国人受け入れ 体制が弱い 政策決定に寄与する科学技 術戦略スペシャリストが不足
科学技術振興 のための基盤 強化	大学における設備利用が非 効率(技術支援者の不足等) 若手研究者が利用でき る研究設備が少ない	事務支援人材が不足 成果発表のためのシンポジウムが多すぎる 運営費交付金削減による問題の増加	研究者に求められる事務作業が多い 人材流動のためのイン センティブが弱い
人材の育成・ 確保・活躍の 促進	学部生・院生の基礎学力が不足 助教・ポストクの指導能力が低い 博士課程に進学 する人が減少	大学・大学院における教育の質が低い 博士号の審査基準が甘い 女性が活躍しにくい 研究環境 ポストクの就職先 不安が深刻化	研究成果が処遇の 向上につながらない
科学の発展と 絶えざるイノ ベーションの 創出	若手研究者が自立 して研究できない 大学が企業ニーズ を把握していない	研究者間の交流 が少ない 実験室と実用レベルをつなぐサポート体制不足 大学が取得した特許の管理が難しい 企業が学会に参加しなくなっている	前例のないテーマに 研究費がつかない 特定の人に資金が集中 プロジェクトの重複を避 け過ぎることによる研究 弱体化の懸念

(平成20年度科学技術振興調整費調査研究報告書より抜粋)

2

高等教育のグローバル化

- 国境の希薄化
- 激しさを増す学生や教員の流動性
- 国境を越えた研究協力の普遍化
- 大学国際ランキングの横溢

The Great Brain Race: How Global Universities Are Reshaping the World
(Ben Wildavsky, 2010)

3

グローバル化とナショナリズムの混成の時代

「貿易の完全自由化が最終的な目標だとしても、今の日本の産業界は、まだ発展途上にあり、保護されるべきだ」



「政産官の鉄のトライアングル」

「(GATTによる)貿易自由化勧告は、第二の黒船だ。日本は、いつまでも鎖国貿易を続ける訳にはいかない」

日本の高等教育の育成と国際化は、どうあるべきか？
高等教育のTPP時代が始まる！

4

日本の大学が「生き残る」とは、どういうことか？

- 「大学全入時代」は、日本の国内問題にしか過ぎず、世界の高等教育における問題ではない。
- 世界のグローバル化が進む中で、そもそも日本人の学生数の減少だけを問題とすること自体が間違っているのではないか？
- 日本から海外に留学する学生の数が、大幅な減少傾向にあることをどう考えるか？（特に、世界的な「知識の交流」や「教育鎖国化」という点から）
- 政官主導の国策として、「生き残る大学」が決められていくのか？
- それとも、各大学が互いに切磋琢磨しながら、「共存共栄」の道を進むのか？
- 日本国内で生き残れても、世界の高等教育界で生き残れるのか？

5

今、日本の大学が「生き残る」ために実行していること

これら各々の功罪は何か？相乗効果や相殺効果は？

- ブランド力などを利用した学生・教員・外部資金集め
- 大学や学部レベルでの合併や統合
- より効率的な経営・教職員の削減
- 社会人の大学院・大学への呼び戻し
- 大学の「レジャーランド化」による「集客力」の向上
- 教育・研究環境の改善（少なくとも重点的な努力目標）
- 留学生の誘致、等々

6

教育開国について：視点と課題

- 頭脳流出 vs. 頭脳分散 vs. 頭脳循環（学生・教員）
- 大学における実践的な英語を使ったコミュニケーション力（教員・スタッフ・学生）。これは、「比較的取り組みが容易」なのではないか（例：英語だけを使って教える講義を増やす）。
- 市場開放しても、世界的に魅力的でない大学に外国から学生や教員は来ない。それを無理矢理連れてきても、じり貧になるだけ。大学の「大相撲化」(黒川)が必要。
- よりグローバルにオープンになりつつある教育的ツール・コンテンツ・知識コミュニティやネットワークから、日本が恩恵を得られなくなることのマイナス。英語・非英語圏の情報格差の増大。
- 教育において、日本が国際貢献をできなくなっていく（ICTの進歩によって、時間的・空間的な障壁・デバインドが取り除かれたことで、この問題点がよりはっきりと見えるようになった）。

7

JMOOCパネル



サイエンス・システム研究会
Scientific Systems

教育環境分科会 2013年度第2回会合
学生主体の学びとその支援 -Open Education-
[開催終了] アンケート結果 [PDF]

日時 2013年10月23日(水) 分科会 13:30-17:30 / 懇談会 18:30-20:30
場所 ホール
参加対象 SSG
参加費 分科
参加申込み 終了
その他 堅苦
さい

懇談会
テーマ「Open Education 日本の反撃 -日本はやられっ放しで良いのか-」
司会：福原美三 (明治大学)
パネリスト：山田恒夫 (放送大学)、重田勝介 (北海道大学)、井上 仁 (九州大学)、内野寛治 (FLA)
当日提示のテーマにて、お飲物とおつまみをいただきながら、議論いたします。

日本の「誰」が、やられっ放しなのか？
反撃する「相手」は、どこの誰なのか？

8

“ALL JAPAN”の総力戦
言うは易し、行うは難し
精神だけでは勝てない
大組織だけでは勝てない

「Eの時代」から「Oの時代」を経て「Cの時代」へ

● Eの10年：1990年代

- e-コマース、e-ビジネス、e-パブリッシング、e-ラーニング
- Gopher (1991)、WWW (1991)、Mosaic (1993)、XML (1996)、WebCT & Blackboard (1997)、他

● Oの10年：2000年代

- オープンソース、オープンシステム、オープンスターダート、オープンアクセス、オープンエデュケーション、オープンリサーチ、オープンイノベーション
- WEB 2.0、Wikipedia、YouTube、Blogs、OpenCourseWare、iTunes U、他
- 「解放テクノロジー」 (J. M. Unsworth)

● Cの10年：2010年代

- Collaboration、Collectivity、Communities、Commons、Cloud
- Social Networking Service (SNS)、Twitter、Social Learning、Meta University

UK Open University “in” Japan



The Open University
Access an international qualification
through a premier university appointed under Royal Charter



TOP オープン・ユニバーシティとは MBAオビティ MBAプログラム 1年修得生 マネジャー向け英語 企業の皆様へ

The Open University TOP

The Open University Business School MBA

- 3つの国際認定をもつMBA
- 1年間の修了証取得コース**
- マネジャー向け英語コース
- 説明会・体験ワークショップ

1年間で取得

MBA基礎 修了証取得コース

Postgraduate Certificate in Business Administration

MBAのコア課程を1年間で学びます。
約1週間の短期集中スクーリングもあり、MBAのエッセンスを短期間で学びたい人に最適。約80万円〜。



- MBA / PreMBA : 2014年8月入学出願受付中！ 募集要項など詳細はこちら
- GCS (ハイレベルビジネス英語コース) : 冬期入学出願受付中！ 詳細はこちら

[お問い合わせはこちら >>](#)

世界のどこにいても、可能性を最大限に引き出す

The Open University Business Schoolは、1963年の開学時より、遠隔教育により世界中の国々、約91ヶ国でMBA修了生を送り出しています。修了生数は、2009年に2万人を超えました。

同校のMBAプログラムは、ビジネススクールおよびMBA認定機関として権威ある3つの認定機関、AACSB、EFMD EQUIS、およびAMBAから認定を受けている、世界的にも最高レベルのプログラムです。

日本国内のプログラムで同様に3つの認定を受けているMBAプログラムはなく、3つの認定を受けているMBAの中でも世界最大の規模を誇っています。

フレキシブルなプログラムなので、世界のどこにいても、学生の可能性を最大限に引き出すことができ、さらに、人材育成・教育研修としても高い評価を得て、約2,500もの企業団体にプログラムを提供しています。

[詳細はこちら](#)

認定一覧



グローバル・リーダーを育てる

多くの企業が海外へ進出し、英語コミュニケーション力はビジネスパーソンの必須スキルとなりました。遠隔教育で40年以上の実績を持つ英国国立



1年からはじめる

MBAプログラムの1年目のコースを履修すると、Postgraduate Certificate in Business Administrationを取得することができます。



個人 法人

毎月開催！セミナー/ワークショップ

- MBAプログラム説明会
- 2013年秋入学説明会

学生・卒業生の声

Qさん
留学生

[学生・卒業生の声一覧を見る](#)

日本事務局長メッセージ



奥島 孝康 (おくしま たかや)
元国立女子大学・オープン・ユニバーシティMBA
日本事務局長
早稲田大学名誉教授(元副学長)

[メッセージはこちら](#)

vs. Open University “of” Japan



17

coursera | Global Partners

CoursesPartnersAboutSign InSign Up



Conditions of War and Peace

Kiichi Fujiwara



Watch intro video

Sessions:

Add to Watchlist

190

50

1.2k

Tweet

Google+

Like

About the Course

Discourse on war and peace has gone through a remarkable transition during the two decades after the end of the Cold War. We do not have to worry of major nuclear wars, and then, no longer can we anticipate stability based on nuclear deterrence. We have no immediate threat emanating from a belligerent adversary equipped with a major arsenal, but we observe a number of small to medium military powers that are more belligerent than the days of the Soviet Union. We have more democracies in the world, and yet are far from the democratic peace that has been imagined by the students of international relations.

This course aims to nail down some of the basic issues that had been argued in the current research on peace and security. The questions are all deceptively simple enough, but then the answers will all be ambiguous at best. It is my hope that you will be able to provide better answers than those given in the course by developing

About the Instructor



Kiichi Fujiwara
The University of Tokyo

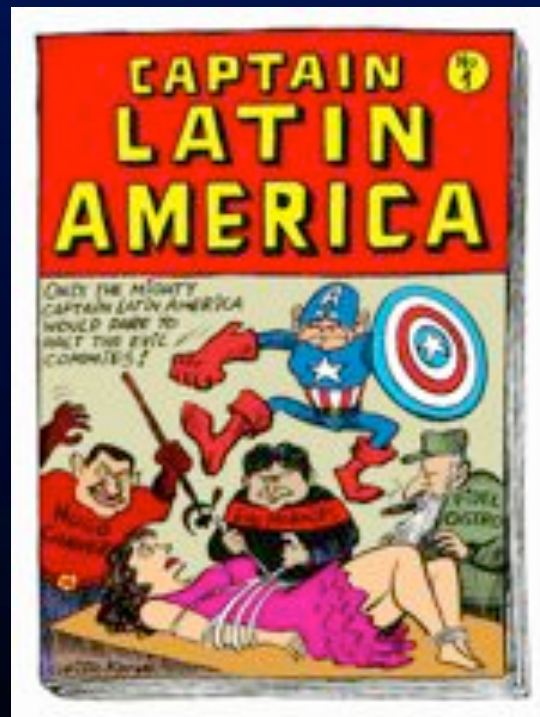
Course Details

Workload: 5-7 hours/week

Taught In: English

Subtitles Available In: English

18

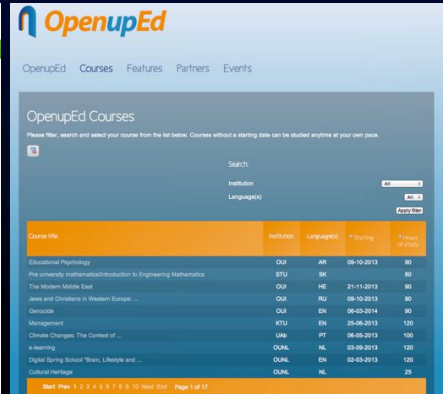
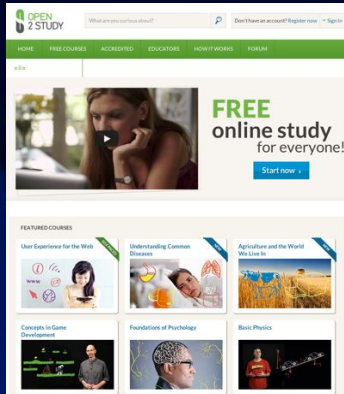
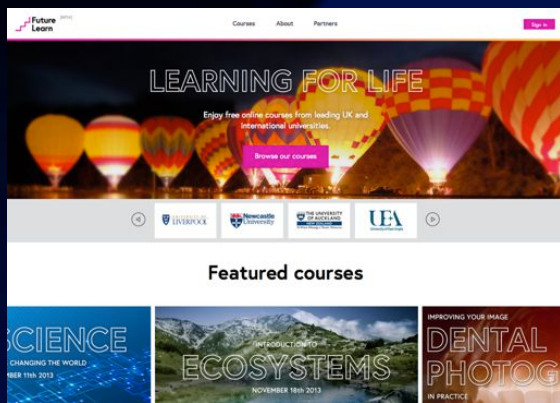


19



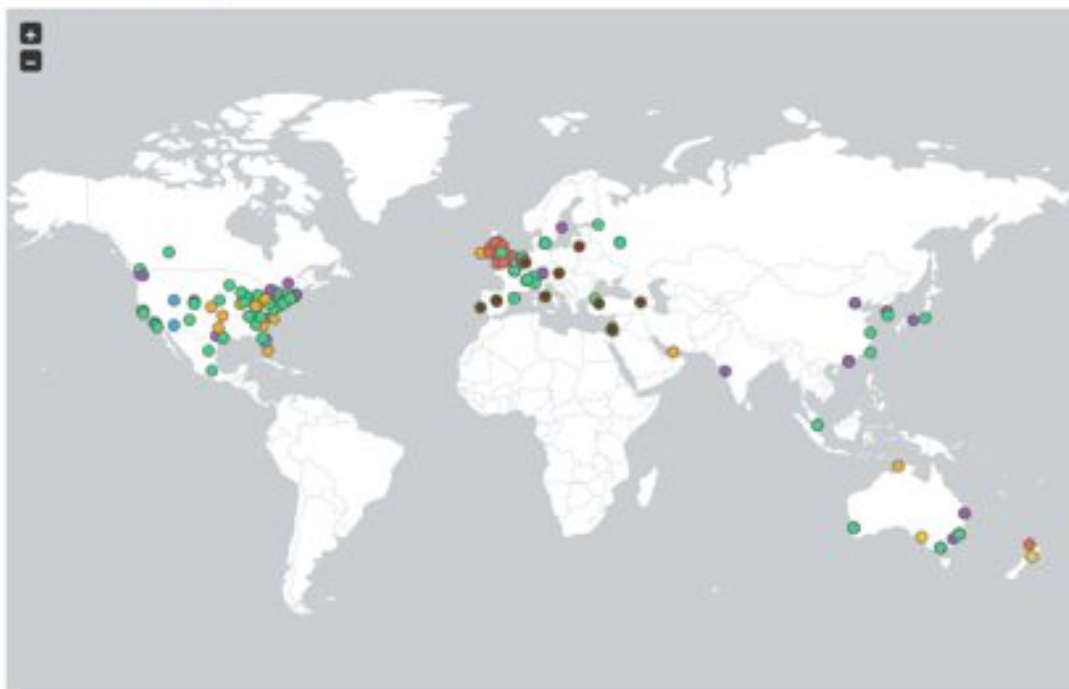
(Courtesy by: Xavier Ochoa, 2013)

20



21

MOOC Map



- ☒ CanvasNet
- ☒ Coursera
- ☒ CourseSites
- ☒ EdX
- ☒ FutureLearn
- ☒ Open2Study
- ☒ OpenupEd



October 2013

22



JMOOCは日本とアジアのための
「学びによる個人の価値を社会全体の共有価値へ拡大するMOOC」の実現を
産学の連携によって強力に牽引します

23



UNITED STATES
DEPARTMENT OF LABOR

Economic Adjustment – Grant Program



- \$2 billion grant funding over 4 years starting 2011
- Grants provided to community colleges
- Expand education and career training programs that can be completed in two years or less
- Help TAA-eligible workers and other adults acquire skills, degrees, and credentials needed for high-wage, high-skill employment while also meeting the needs of employers
- Grant requires all newly developed materials be CC BY

Largest OER initiative in the world.

(Stacey,P., Green,C., Jenkins, M., & Bier, N., 2013)

24

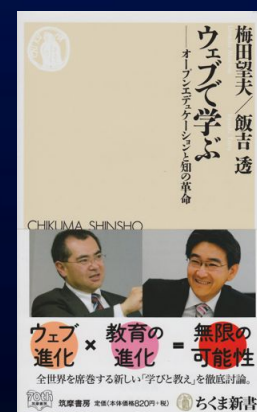


(Stacey, P., Green, C., Jenkins, M., & Bier, N., 2013)

25

「ウェブで学ぶ」第五章 オープンエデュケーションと日本人、そして未来へ

- 「残りのすべての人々のため」の教育？
- 英語圏と非英語圏で違いはあるか
- ロングテール化する教育
- 日本でのオープンエデュケーションの萌芽
- 「英語で学ぶ」ために「英語を学ぶ」
- キャッチアップ型の学びを超えて
- グローバル・プラットフォームの進化がもたらしたインパクト
- 享受者としてのデジタルネイティブたち
- 予測不能な未来を生きるために



26

予測不能な未来を生きるために

飯吉 結局、オープンエデュケーションとは、テクノロジーの力を得て、教育がついに手にすることができた「自己拡張と自己進化のための恒久的な仕組み」なのだ、と思います。また同時に、教育に関わる様々な文化や制度も変容されていく。... このような「仕組み」を手に入れられたことで、21世紀の「学びと教え」は、世界中の人々の情熱と叡智を糧として、スピード感を持って有機的に成長していくことが可能になったのです。

27

予測不能な未来を生きるために

梅田 いま私たちは多かれ少なかれ、世界がものすごいスピードで変化していている現実の前で戸惑っている、というところがあると思います。「こうすればすべての問題が解決する」という処方箋など存在しない中でいちばん大切なことは、「未来は予測不能」という前提に立って、一人ひとりが、少しでも可能性があると思える方に向かって行動し、試行錯誤を繰り返していくしかないのだと思います。

... オープンエデュケーションは、いずれは世界中すべての人たちに「ウェブで学ぶ」素晴らしい機会を提供することで、私たち一人ひとりの可能性を押し広げる役割を果たすものへと発展してほしいと願っています。

28

どうして一人ひとりの可能性が広がらないのか？

「失敗を起こさないことを重視する」という減点主義・「前例に従え」的な価値観や文化が、日本の社会や教育のシステムの中に蔓延している。

だから「失敗しても挽回・逆転するための手段としての、教育の意味や価値」が、日本で軽んじられてきたのではないか。

つまり「失敗して当たり前。転んでもまたすぐに立ち上がって歩きだせばいい」という社会では、オープンエデュケーションが「アクティブ」なセーフティーネットとして機能するはず。

チャレンジ精神、好奇心、自ら変わり続ける勇氣、自分や他人の成功に対する素直な賞賛と敬愛の気持ちが大切。

29

<ゼミ学生の声>

今では、**大学生が大学に行く意味が、もはや「就職のため」になっているのが事実**だと思います。やりたい勉強よりも学歴社会が重くのしかかってきます。

僕もやりたい勉強よりも就職(その他学歴的格差)を優先して京大に来ました。その意味では、「**授業が自分のやりたい勉強を邪魔してる**」と感じないとは言い切れません。「じゃあ辞めれば」との意見がありましたが、もっともだとは思いますが自分に置き換えた時には本当に「辞める」と言えるのでしょうか？

個人的には「いやいや勉強する」のは何も身につかないと思っているので、**しばられた環境で学ぶものはない**と思います。

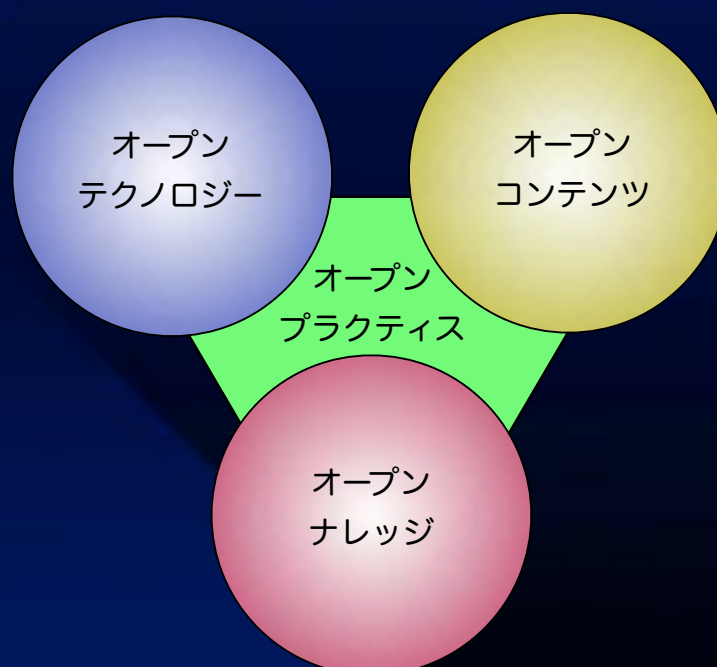
だが好みだけでは選べない現状がある。だから、新たな発見があるかもしれないと納得していくしかない、そういう感じなのかなと思いました。(法学部1年 H・Y君)

30

実直に学んだ者が報われる社会でなければ
MOOCやオープンエデュケーションは
普及も進展もしない

31

オープンエデュケーションの三構成要素



32

Massive Open Online Course

INTRODUCTION TO Artificial Intelligence in partnership with **STANFORD ENGINEERING**

Course Discussion Progress Information Profile

The instructors

Sebastian Thrun
Sebastian Thrun is a Research Professor of Computer Science at Stanford University, a Google Fellow, a member of the National Academy of Engineering and the German Academy of Sciences. Thrun is best known for his research in robotics and machine learning.

Peter Norvig
Peter Norvig is Director of Research at Google Inc. He is also a Fellow of the American Association for Artificial Intelligence and the Association for Computing Machinery. Norvig is co-author of the popular textbook *Artificial Intelligence: A Modern Approach*. Prior to joining Google he was the head of the Computer Sciences Division at NASA Ames Research Center.

Thank you so much for pushing me forward. This is just a normal result of your and Prof. Peter's amazing work.

Enrollment is closed. We hope to offer more online classes in the future, and lectures for this course on [YouTube](#).

A bold experiment in distributed education, "Introduction to Artificial Intelligence" online to students worldwide from October 10th to December 18th 2011. Feedback on progress and a statement of accomplishment. Taught by Seb Norvig, the curriculum draws from that used in Stanford's introductory AI course. Instructors will offer similar materials, assignments, and exams.

Artificial Intelligence is the science of making computer software that reason. Humanoid robots, Google Goggles, self-driving cars, even software that can to hear are all examples of AI. In this class, you will learn how to create these leaders in the field. Class begins October 10.

Unit 0w, 1 Introduction

Click on CC above to see translations in over 45 languages. Many thanks to all our volunteer translators!!!

- 世界中から10万人以上が登録
- 学習評価サービスも提供
- コース修了者には認定書を発行

COLLEGEDEGREES.com — School Partner Programs —

About Us School Partners Become an Affiliate Contact Us

Stanford to Experiment with Massive Open Online Course

Since the advent of online learning, tech-savvy educators in the realm of higher education have been experimenting with its possibilities. Right now, one of the newer applications of online education has been massive open online courses, or MOOCs. MOOCs allow one or more facilitators and/or educators to host a course that can be accessed by an unlimited number of people at any location, provided they have Internet access. The MOOC can be a one-day or week-long course, or a full-fledged, semester-long course. MOOCs are "open" in the sense that participants do not have to pay for the course, and are usually only required to register.

Stanford University will be experimenting with a MOOC this fall by allowing open online access to a course titled Introduction to Artificial Intelligence taught by computer science professor Sebastian Thrun and Google research director Peter Norvig, according to the *Chronicle of Higher Education*. The course on artificial intelligence is already a popular one at Stanford, drawing in about 200 students for the classroom-based course. Thrun is hoping that by bringing the class online, he and Norvig can create the largest course on artificial intelligence ever taught, according to his [video announcement](#).

33

Massive Open Online Course: MITx

MIT launches online learning initiative

'MITx' will offer courses online and make online learning tools freely available.

News Office

December 19, 2011

MIT today announced the launch of an online learning initiative internally called "MITx." MITx will offer a portfolio of MIT courses through an online interactive learning platform that will:

- organize and present course material to enable students to learn at their own pace
- feature interactivity, online laboratories and student-to-student communication
- allow for the individual assessment of any student's work and allow students who demonstrate their mastery of subjects to earn a certificate of completion awarded by MITx
- operate on an open-source, scalable software infrastructure in order to make it continuously improving and readily available to other educational institutions.

MITx Log In

Circuits & Electronics 6.002x

Enroll in 6.002x Circuits & Electronics

6.002x (Circuits and Electronics) is an experimental on-line adaptation of MIT's first undergraduate analog design course: 6.002. This course will run, free of charge, for students worldwide from March 5, 2012 through June 8, 2012.

MITx Circuits and Electronics Courseware Course Info Textbook Discussion Wiki Profile

Courseware Index

- Overview
- Week 1
 - Administrative and Circuit Elements Lecture Sequence
 - Circuit Analysis Techniques Lecture Sequence
 - Basic Circuit Analysis Problems (due March 18)
 - Resistor Divider Lab (due March 18)
 - Week 1 Tutorials
 - Tutorial Index
- Week 2

S2V1: Review KVL, KCL

Review

Lumped circuit element

power consumed by element = vi

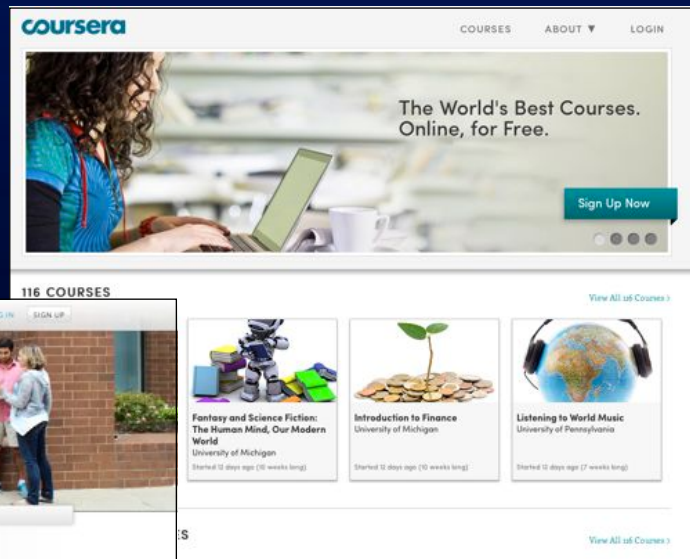
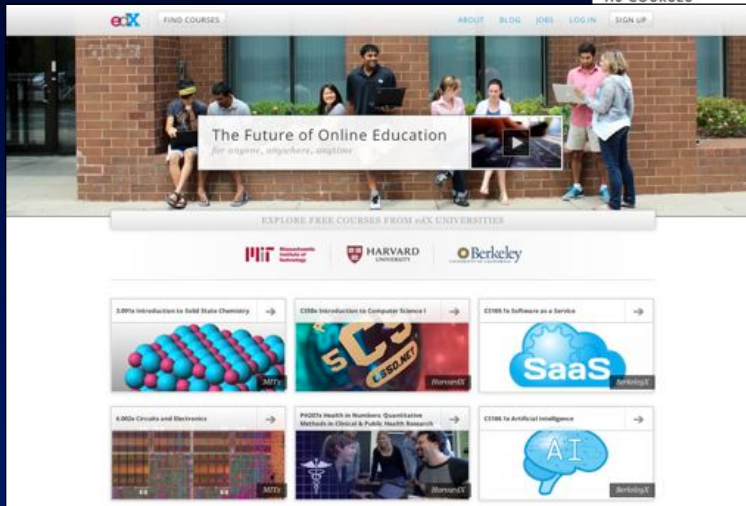
These lumped elements, like resistors and voltage sources and so on, are what you do with these lumped elements is we can label what are called the branch variables or the terminal variables for these lumped elements, OK? So for example, v is the voltage across the element. And i is the current through the element. The power consumed by the element is given by vi . Continuing with our review, the lumped matter discipline enables us to create the lumped circuit abstraction. So you take these lumped elements and you connect them.

1:23 / 5:18 Speed 75% 1.0x 1.25x 1.50x

34

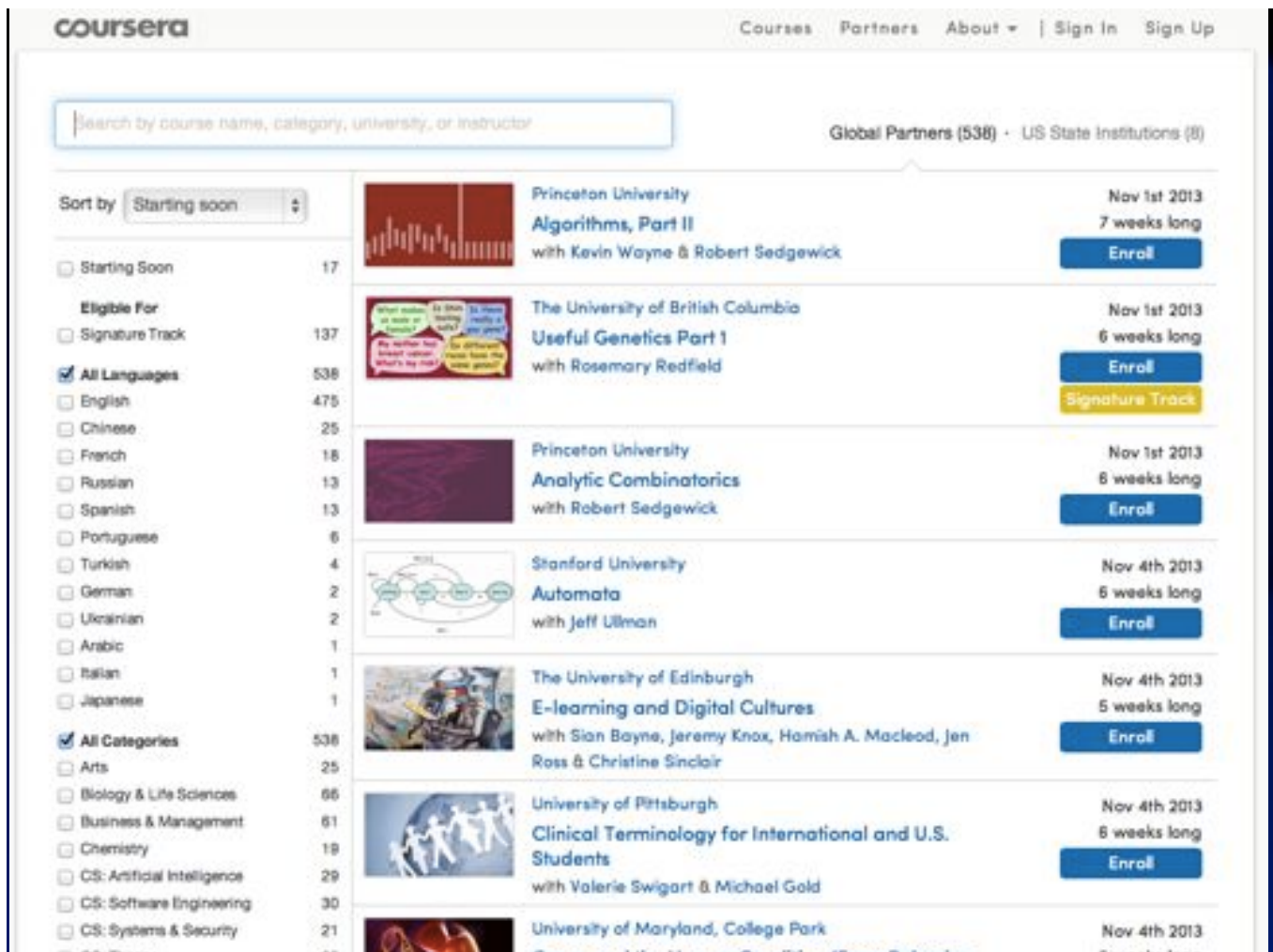
MOOC Wars? Coursera vs. edX

スター教師たちが参戦する
「教えるバトル・ロワイヤル」



大学 (組織) → 教員 (個人)
というシフト

35



36

TAKE GREAT COURSES

from the world's best colleges and universities

COURSES (38) all | new | current | past

all subjects

all schools

ColWri2.1x: College Writing 2.1x: Principles of Written English

An introduction to academic writing for English Language Learners, focusing on essay development, grammatical correctness, and self-editing.

STARTS: 8 Nov 2013 • INSTRUCTORS: Maggie Sokolik • UC BerkeleyX



learn more

SW12x: China

China's past, present, and future: through history and geography, economy and ecology, philosophies and politics, literature and art.

STARTS: 31 Oct 2013 • INSTRUCTORS: P.K. Bol, W.C. Kirby • HarvardX



learn more

MCB80.1x: Fundamentals of Neuroscience, Part I

Discover what makes your brain tick in this first module of a three-part introductory series in neuroscience.

STARTS: 31 Oct 2013 • INSTRUCTORS: David Cox • HarvardX



learn more

37



Crafting an Effective Writer: Tools of the Trade

Lawrence (Larry) Barkley, Ted Blake and Lorrie Ross



Watch Intro video

Sessions:

Add to Watchlist

410

261

2.5k

Tweet

+1

Like

About the Course

Learn to become an effective builder of sentences using the basic tools of grammar, punctuation, and writing. By dedicating yourself to the craft of writing, you will learn to use the eight parts of speech and grammar to develop the four basic sentence types into a well-organized, detailed paragraph. This course is designed for anyone who wants to become a better writer. If you need to write more clearly for work, prepare for a placement test for a college, or improve your skills for current writing projects, this class will definitely be beneficial.

Objectives:

- Students will be able to identify and correct some sentence level grammatical and punctuation errors.
- Students will be able to develop four sentence types: simple, compound, complex and compound-complex.
- Students will be able to recognize and use all four sentence types.
- Students will be able to develop a clear topic sentence.
- Students will be able to write a well-organized, detailed paragraph.

Why would you want to take this course? There is a variety of reasons:

- As a pre-Assessment activity
- As a petition for English placement

About the Instructors



Lawrence (Larry) Barkley
Mt. San Jacinto College



Ted Blake
Mt. San Jacinto College



Lorrie Ross
Mt. San Jacinto College

Course Details

Workload: 4-5 hours/week

Taught in: English

38

Introductory Algebra Review

Equivalent Fractions

$\frac{1}{4} = \frac{2}{8}$

factors of 2: 1, 2

factors of 8: 1, 2, 4, 8

$\frac{6}{9}$

What is the greatest common factor that 6 and 9 share?

$\frac{2}{8} = \frac{2 \times 1}{2 \times 4}$

Beginner

View Free Courseware

Class Summary

This course provides a brief review of introductory algebra topics. Topics to be covered include integer operations, order of operations, perimeter and area, fractions and decimals, scientific notation, ratios and rates, conversions, percents, algebraic expressions, linear equations, the Pythagorean theorem, and graphing.

What Should I Know?

This is a review course, it is expected that students will have some previous knowledge of most topics covered in the course.

Made possible through a grant from the Bill and Melinda Gates Foundation.

What Will I Learn?

At the end of this course students will have reviewed the core topics of introductory algebra. Students will be comfortable with the concepts and procedures of introductory algebra, and be able to apply their knowledge to other coursework and real-world problems.

During this course, you will review integer operations including addition, subtraction, multiplication, division, and absolute value. Evaluating using order of operations. Associative and Commutative properties. Perimeter and area of rectangles, triangles, squares, and circles.

Course Instructors

Kelly Vetter

Instructor



8.01x = The Best Remix of 8.01 + 8.01T

[HOW IT WORKS](#)
[COURSES](#)
[SCHOOLS](#)
[REGISTER NOW](#)
[Login](#)

COURSE DETAIL

Classical Mechanics

Covers the basics of Newtonian mechanics, fluid mechanics, kinetic gas theory and thermodynamics in addition to exploring other real-world phenomena.

ABOUT THIS COURSE

8.01x is an online version of Classical Mechanics, which is the first of MIT's introductory physics courses. The course covers the basic concepts of Newtonian mechanics, fluid mechanics and kinetic gas theory. A variety of other interesting topics are covered, such as resonance phenomena, musical instruments and astronomical phenomena such as binary stars, neutron stars, black holes, stellar collapse, and supernovae. You will also be given a peek into the intriguing world of quantum mechanics.

The course follows the MIT on-campus class as it was given by the renowned Professor Walter Lewin in the fall of 1999. This includes his video lectures, problem solving sessions, and, of course, his famous in-class demonstrations. Professor Lewin, proclaimed "a Web Star" by The New York Times, has supplemented his lectures by including interactive questions to help students check their understanding during the lectures themselves.

School: MITx

Course code: 8.01x

Classes start: 9 Sept 2013

Estimated effort: 12 hours per week

Prerequisites:

Some mathematical training is needed (High school level Algebra and Trigonometry), and an introduction to Calculus. At MIT, 18.01 Single Variable Calculus is a co-requisite for 8.01 (the two courses can be taken in the same

[see more...](#)

[Register for 8.01x](#)

サーカスのように夢中になれる大講義「基礎物理学」



41

HOME PAGE MY TIMES TODAY'S PAPER VIDEO MOST POPULAR TIMES TOPICS Log In Register Now

The New York Times Education U.S. NY / REGION BUSINESS TECHNOLOGY SCIENCE HEALTH SPORTS OPINION ARTS STYLE TRAVEL JOBS REAL ESTATE AUTOS

POLITICS WASHINGTON EDUCATION

Follow your twitter instead of viewing ads! Please grant access to your Twitter feed for AdSense widget. If you do not have Twitter account you can go to the settings page and disable this widget. Sign In with Twitter

Advertisement on NYTimes.com

At 71, Physics Professor Is a Web Star

Prof. Walter H. G. Lewin, No. 1 on the most downloaded list at iTunes U for a while, with objects he uses for his physics lessons. Arts Journalist for The New York Times

By SARA RIMER
Published: December 18, 2007

CAMBRIDGE, Mass. — Walter H. G. Lewin, 71, a physics professor, has long had a cult following at M.I.T. And he has now emerged as an international Internet guru, thanks to the global classroom the institute created to spread knowledge through cyberspace.

Web Lectures
Here are links to some of Professor Lewin's online physics lectures.
• A Demonstration of Electrostatics

Professor Lewin's videotaped physics lectures, free online on the OpenCourseWare of the Massachusetts Institute of Technology, have won him devotees across the country and beyond who stuff his e-

BEASTS OF THE SOUTHERN WILD

More Articles in Education »

The Learning Network E-Mail Newsletter
A weekly collection of lesson plans that teach skills, invite inquiry and engage students with current events.
Sign Up Privacy Policy

Famous quotations
Do something wonderful, people may imitate it.
— Albert Schweitzer
Advertisement on NYTimes.com

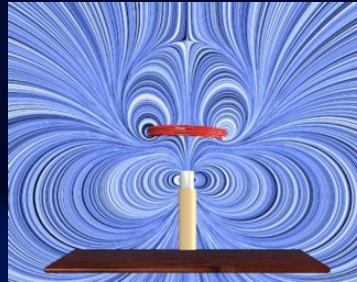
MOST POPULAR
E-MAILED BLOGGED SEARCHED VIEWED

1. Frugal Traveler: 30 Travel Web Sites Worth Bookmarking
2. MAUREEN DOWD: Barry Trails Off . . .
3. A Fat, Mustachioed Orphan Finds a Home
4. Number of Protestant Americans Is in Steep Decline, Study Finds
5. Armstrong Was Central Figure in Doping Ring, Officials Say
6. Op-Ed Contributor: Long Live Paper

TWITTER LINKEDIN COMMENTS (72) SIGN IN TO E-MAIL OR SAVE THIS PRINT SHARE

42

TEAL (Technology Enable Active Learning)



[The Gallery of Teaching and Learning - KEEP Case Studies: Transferring Knowledge and Experience](#)

John Belcher教授と仲間たちによる授業改革プロジェクト

43

8.01x = The Best Remix of 8.01 + 8.01T

 [HOW IT WORKS](#) [COURSES](#) [SCHOOLS](#) [REGISTER NOW](#) [Login](#)

COURSE DETAIL



Classical Mechanics

Covers the basics of Newtonian mechanics, fluid mechanics, kinetic gas theory and thermodynamics in addition to exploring other real-world phenomena.

ABOUT THIS COURSE

8.01x is an online version of Classical Mechanics, which is the first of MIT's introductory physics courses. The course covers the basic concepts of Newtonian mechanics, fluid mechanics and kinetic gas theory. A variety of other interesting topics are covered, such as resonance phenomena, musical instruments and astronomical phenomena such as binary stars, neutron stars, black holes, stellar collapse, and supernovae. You will also be given a peek into the intriguing world of quantum mechanics.

The course follows the MIT on-campus class as it was given by the renowned Professor Walter Lewin in the fall of 1999. This includes his video lectures, problem solving sessions, and, of course, his famous in-class demonstrations. Professor Lewin, proclaimed "a Web Star" by The New York Times, has supplemented his lectures by including interactive questions to help students check their understanding during the lectures themselves.

School:	MITx
Course code:	8.01x
Classes start:	9 Sept 2013
Estimated effort:	12 hours per week

Prerequisites:
Some mathematical training is needed (High school level Algebra and Trigonometry), and an introduction to Calculus. At MIT, 18.01 Single Variable Calculus is a co-requisite for 8.01 (the two courses can be taken in the same [see more...](#))

[Register for 8.01x](#)

44

KyotoUx 001

<https://www.edx.org/course/kux-kyoto-university/id001/chemistry-life/858>



KyotoUx001
Chemistry of Life
by Prof. Motonari Uesugi

45

KyotoUx 001 : 3つの特典

- KyotoUx 001の国外の受講者から成績上位の者を、意欲等も考慮して1名選び、京都大学大学院への国費留学生として推薦する（年齢は問わない）。総長賞授与（先行には、総長本人も参加）。
- 講義期間中に、国内外の受講生から成績優秀者を5名程度選抜し、京都大学に1週間ほど招待する（バーチャルからリアルへ）。
- 受講生の中で、優秀なバーチャルTAを「Best TA」として表彰する。

（以上、11月1日の記者会見にて発表）

46

THE CHRONICLE OF HIGHER EDUCATION
May 31, 2013

Welcome, Gay | Events | Store
Subscribe Today

Home News Global Opinion & Ideas Facts & Figures Blogs Jobs Advice Forums Search The Chronicle Go

WIRED CAMPUS
The latest news on tech and education.

PREVIOUS
← MOOC Professors Claim No Responsibility for How Courses Are Used

NEXT
Demand Professors Call for Greater Oversight of MOOCs →

MOOC Provider edX More Than Doubles Its University Partners

May 31, 2013, 10:17 pm
By Jeffrey J. Leach

Fifteen months after its founding, edX has more than doubled its university partners, according to a report by Harvard University's Center for the Promotion of Excellence in Higher Education. The new partners, including six in Asia, edX defines as "other for-profit colleges" that deliver online courses.

At least one new member echoed that sentiment in explaining the decision to sign up. "What we hope to get out of our partnership with edX is actively learning from and building upon each other's educational innovations," said Toru Iiyoshi, a professor at the Center for the Promotion of Excellence in Higher Education at Japan's Kyoto University, in an e-mail interview. "It almost feels like that, by joining edX, we are together creating what Charles Vest once conceived as Meta University," he added, referring to the former president of MIT.

"It's not just about MOOCs," said Anant Agarwal, president of edX.

At least one new member echoed that sentiment in explaining the decision to sign up. "What we hope to get out of our partnership with edX is actively learning from and building upon each other's educational innovations," said Toru Iiyoshi, a professor at the Center for the Promotion of Excellence in Higher Education at Japan's Kyoto University, in an e-mail interview. "It almost feels like that, by joining edX, we are together creating what Charles Vest once conceived as Meta University," he added, referring to the former president of MIT.

Follow Jeff on Twitter (@jleach)

Jennifer Howard
is a senior reporter who covers publishing and the humanities and writes the Type. Read Jennifer's posts
Follow Jennifer on Twitter (@jenniferh)

Marc Perry
is a staff reporter who splits his time between covering technology and writing about research in the humanities and social sciences. Read Marc's posts
Follow Marc on Twitter (@mpermy)

Steve Kolowich
is a staff reporter covering technology. Read Steve's posts

Meta University
への足掛かり？

47

修了証 (Certificate)




CERTIFICATE
 Issued Dec. 7th, 2012

This is to certify that

Ya-Shen Chuang (莊雅善)

successfully completed

CS184.1x: Foundations of Computer Graphics

a course of study offered by **BerkeleyX**, an online learning initiative of **the University of California, Berkeley** through **edX**.


Armando Fox
 Academic Director
 Berkeley Resource Center for Online Education
 UC Berkeley


Diana Wu
 Executive Director
 Berkeley Resource Center for Online Education
 UC Berkeley


Ravi Ramamoorthi
 Associate Professor
 UC Berkeley

HONOR CODE CERTIFICATE
 *Authenticity of this certificate can be verified at <https://verify-test.edx.org/cert/1348d2778545c7a3cc4a938ed9366c>

48

オープンな学習の成果認定のための修了証やオープン・バッジ

EDUCATION

Open Badges

Recognizing learning wherever it happens.

Your Academic Data

Giving learners access to their personal learning profile.

Education Data Standards

A shared vocabulary for education data.

[+ See all education datasets & tools](#)



Creative Commons - thomashack on Flickr

Learning Registry

Surfacing the best online learning resources for teachers and students.

Higher Education Datasets

Comprehensive data about colleges and technical/vocational schools across the United States.

49

The New York Times
The Opinion Pages

ROOM for DEBATE

Search All NYTimes.com

MAY 6, 2012

Got a Computer? Get a Degree.

INTRODUCTION



Andrew C. Farber for The New York Times
A student watches an online economics class in real time at the University of Florida.

Last week, Harvard and the Massachusetts Institute of Technology announced a new nonprofit partnership to offer free online courses. Those who complete the course will get a certificate of mastery and a grade, but no official credit.

Should Harvard and M.I.T. offer credit for these courses and even allow students to obtain their degrees online? Indeed, doesn't it make more sense for elite colleges and universities to do this?

[READ THE DISCUSSION »](#)

DEBATERS



The Promise of Lower Costs

RICHARD VEDDER, CENTER FOR COLLEGE AFFORDABILITY AND PRODUCTIVITY

These efforts present the possibility of sidestepping dysfunctional student aid programs and barriers to entry.



Enhancement, Not Replacement

SEAN DECATUR, OSERLIN COLLEGE

These courses are not a substitute for in-person classes, and students completing them should not receive credit toward a degree.



A Way to Reach Minorities

KATHY ENGER, NORTHERN LIGHTS LIBRARY NETWORK

Online higher education can lower racial barriers, and for this reason alone, Harvard and M.I.T. should offer these courses for credit and degrees.



More Options Means More Learning

JEREMY GLICK, SOPHOMORE, UCLA

It doesn't have to be just Psych 101. Colleges can teach the history of children's literature, or the Second Punic War.



What About the Lab Work?

WALTER LEWIN, PROFESSOR OF PHYSICS, M.I.T.

A certificate would be nice. But how do I know John did all the work, and that it wasn't actually done by Mary?

50



THE CONVERSATION

Online opinion on ideas and higher education.

PREVIOUS

← When Too Few Minorities Are Too Many

NEXT

→ Terrorism Research Has Not Stagnated →

Who's Afraid of the Big Bad MOOC?

May 6, 2013, 1:00 pm

By Andrew Vails



Why not let him e-guest-lecture? (Michael Sandel of Harvard via Flickr/CC)

Are MOOCs and other online materials a threat to quality public higher education, and to our role as professors? The members of the philosophy department at San

Jose State University *think so*. They recently issued an open letter to Michael Sandel, of Harvard University, objecting to his role in encouraging the use of MOOCs at public universities. The controversy stems from San Jose State's contract with edX, a company that provides MOOCs, including one based on Sandel's



THE CHRONICLE OF HIGHER ED

May 14, 2013

Home

News

Global

Opinion & Ideas

Facts & Figures

Blogs

Jobs

Advice

A Corporate Sponsor Event

Webinar: 3 Steps to Improve Program Effectiveness with Predictive Analytics

Technology

May 2, 2013

Why Professors at San Jose State Won't Use a Harvard Professor's MOOC



Justin Ma, Harvard News Office

Michael Sandel, shown giving a lecture at Harvard, says he hopes universities that use the MOOC version of his course do not force professors to use any more material from it than they wish to.

By Steve Kolowich

Professors in the philosophy department at San Jose State University are refusing to teach a philosophy course developed by edX, saying they do

地元大学教員 vs. MOOC教員

51

Open Data for the Open Educational Advancement オープンな教育の進展のためのオープン・データ

An Official Web Site of the United States Government

DATA.GOV / Education

EMPOWERING PEOPLE

Search in Education

HOME ABOUT DATA METRICS OPEN GOVERNMENT BLOGS COMMUNITIES

GRANTS DEVELOPERS DATA APPS CHALLENGES INTERNATIONAL CLASSROOM

WELCOME TO EDUCATION DATA COMMUNITY

This web site serves as a central guide for education data. It provides a comprehensive, high-value data sets, developed from various agencies to provide detailed information because the site will be updated as more datasets and tools

Post-Secondary Universe Survey 2010 - Directory information

Developers

Interested in developing new apps for education? Check out the opportunities and resources available.

Teachers

Looking for resources, lesson plans, and ways to energize your students? Start here to learn more! Or, are you using data in the classroom? Created a cool app? Developed a lesson plan? Tell us your story, let us feature your class or have us come to your school!

Students

Have you done something cool for your school? Looking for data for your science fair or school paper? You've found the right place to get what you need and share what you've done!

- ★ 「ノイズリダクション装置」としてのオープンエデュケーション
- ★ 「人の学びのプロセスや成果」がよりよく見えるようになる
- ★ 「学びの社会的なインパクトの有無」もよりよく見えるようになる
- ★ 個としての学生・教員・大学が、より明瞭に描き出されるようになる

52

MOOCsで修了証だけでなく単位も取れる?

Coursera

Supported by
BILL & MELINDA
GATES foundation

American Council on Education to Evaluate Credit Equivalency for Coursera's Online Courses

We are pleased to have recently announced that we have begun working with the American Council on Education (ACE) to initiate a credit-equivalence evaluation of a select few of the courses offered on Coursera.

This new third party evaluation, conducted through ACE's College Credit Recommendation Service (ACE CREDIT®), has the potential to make these select courses completed on Coursera eligible for college transfer credit at institutions choosing to accept the ACE recommendations.

ACE CREDIT® is a recognized authority in assessing non-traditional education experiences and helping students gain credit for courses and exams taken outside traditional degree programs. ACE CREDIT®'s review process enlists a team of academic faculty to assess courses and exams for the purpose of making college credit recommendations. These recommendations are generally accepted by more than 2,000 colleges and universities in the US, opening the possibility for students enrolled at one of these institutions to transfer credit into their degree programs. The decision to accept ACE CREDIT recommendations is fully subject to the policies of the school and degree program a student wishes to apply it towards.

53

格差超越装置としてのオープンエデュケーション

54

放送予定

No.3402

2013年9月17日(火) 放送

あなたもハーバード大へ ～広がる無料オンライン講座～



出演者 飯吉 透さん
(京都大学教授)

ジャンル 経済 国際 教育
関連タグ 人材育成 教育 大学 先進性
語 日 グローバル化 企業 ア
ジア アメリカ 経済 学術 教育
学 留学 学校 奨学金

無料で受けられるオンライン講座が世界中で急拡大し、教育に革命的な変化をもたらしている。ハーバード大やマサチューセッツ工科大などの名門大学が、こぞって授業を無料配信し修了証も発行。国境や経済格差を超えて多くの人々にチャンスを与えている。さらに途上国では、オンライン講座で貧困層の子供たちの学力アップをはかる取り組みが始まった。一方で、講座で優秀な成績をおさめた人の獲得に大学や企業が乗り出し、人材をめぐるグローバルな競争に拍車をかけている。この流れに遅れてはいけなと、東京大学も9月から本格参入する予定だ。次世代の学びの場「オンライン教育」の現場を世界各地で取材。その可能性を探るとともに、学校や教育のあり方を考える。



No.3403

2013年9月18日(水) 放送

"ブラック企業" ～拡大する"みなし労働"～



出演者 宮里 邦雄さん
(弁護士)

経済 社会問題

"世界の才能"を発掘 無料オンライン講座

今年(2013年)1月、スイスで開かれた、教育についての国際会議。
ここで注目を集めた、12歳の少女がいます。

「バキスタンから来た少女です。」

ハディージャ・ニアジさん。

オンライン講座で、大学上級レベルのコースを次々と修了した天才少女です。



「これからオンライン講座で、どんな勉強がしたいですか？」

ハディージャ・ニアジさん(12歳)

「詩と歴史、それに宇宙生物学と化学です。」

「宇宙生物学...ですか？」

信じられない...」

無料オンライン講座の受講をきっかけに、憧れの名門大学に実際に進学を果たす人も出てきました。

バトゥシグ・ミヤングンバヤルさん。

モンゴル出身の17歳です。

今月（9月）、アメリカのマサチューセッツ工科大学に入学しました。



バトゥシグ・ミヤングンバヤルさん（17歳）

「今、僕がここにいるのは、オンライン講座のおかげなんです。」

モンゴルの首都、ウランバートルの高校で優秀な成績を収めていた、バトゥシグさん。アメリカへの留学を希望していましたが、経済的な理由から、実現は難しいと感じていました。そんなとき、MITのオンライン講座を受講し、すべての課題と試験で満点を獲得。担当教授の強い推薦を受けて留学が決まり、学費も免除されることになったのです。



バトゥシグ・ミヤングンバヤルさん（17歳）

「この入学証をもらったときには、本当に誇らしかったです。誰もが入れるわけではないので。」

57



「ここに受講者の名前と経歴などの情報が載っています。」

この企業は、プログラミングの講座で優秀な成績を収めた、200人のリストを入手。

最も成績がよかった、ブラジル人の男性を採用することにしました。

ビクター・タタイさんです。

採用が決まり、この夏、アメリカにやって来ました。

ITの本場で、実力を試すチャンスをつかみました。

ビクター・タタイさん（36歳）

「とてもワクワクしています。」

きっと、素晴らしい経験になります。」



「こんにちは。」

ビクターさんですね？

お会いできて、うれしいです。」

年収も、ブラジルで働いていたときよりも、25%上がりました。

58

一人の教育者の情熱と狂気

59

The screenshot shows the Khan Academy website homepage. At the top, there's a green header with the Khan Academy logo and navigation links: Watch, Practice, Coach, Contribute, About. A search bar is also present. The main content area features a large word cloud of various subjects like Biology, Finance, History, Algebra, and Physics. Below this, there's a section titled "Watch a video about the Khan Academy" with four video thumbnails: "Sal on the Khan Academy @ TED", "What is the Khan Academy?", "Overview of our exercise software", and "Folkes names you need to know". At the bottom, there's a link to "Browse our library of over 2,100 educational videos..."

Watch. Practice. Learn almost anything—for free.

What started out as Sal making a few algebra videos for his cousin has grown to over 2,100 videos and 100 self-paced exercises and assessments covering everything from arithmetic to physics, finance, and history.

Browse the library — or — Try an exercise

Help us change education

Our small team is on a mission to deliver a world-class education to anyone anywhere, and you can help. Take a second to get the word out, or read about how teachers, translators, donors, and everyone else can contribute.

Watch a video about the Khan Academy

Sal on the Khan Academy @ TED

What is the Khan Academy?

Overview of our exercise software

Folkes names you need to know

Browse our library of over 2,100 educational videos...

60

**Liz Gannes**[ethics statement](#)[bio](#)[e-mail](#)[RSS](#)[Follow](#)

757x

[Follow @LizGannes](#)

Watch: Sebastian Thrun Leaves Stanford to Teach Online

JANUARY 25, 2012 AT 2:00 AM PT

[Tweet](#)[Share](#)[+1](#)[Share](#)[Share](#)[Print](#)

One of the most memorable sessions at this year's DLD conference in Munich was a presentation by Sebastian Thrun, the Stanford professor who recently led development of self-driving cars for Google.

Thrun announced on stage that he is giving up his tenured position at Stanford to teach online courses at a new start-up he's founded, called [Udacity](#). [Here's the video of the session](#). (I can't seem to extract embed code from the Livestream site, but when I do, I will post it directly here.)

Udacity is funded by Charles River Ventures, and already has a [staff of 10](#).

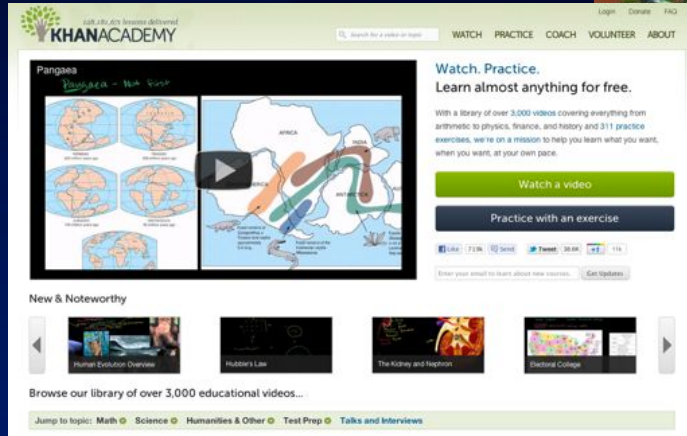
Inspired by the video-and-quiz teaching work of Salman Khan at [Khan Academy](#), last year Thrun co-taught [an online course on artificial intelligence](#), based on the curriculum of one of his Stanford classes. It signed up 160,000 students, and was transformative in many of their lives.



61

情熱増幅装置としてのオープンエデュケーション

62



What is the 21st Century Education?

<http://www.youtube.com/watch?v=Ax5cNlUtAys>

21st century education is about

- creativity
- cultural awareness
- problem solving
- innovation
- civic engagement
- communication
- productivity
- collaboration
- accountability
- exploration
- initiative
- responsibility
- leadership

Today, teachers must be, and learners must be

- innovators
- mentors
- entrepreneurs
- motivators
- illuminators
- catalysts
- teachers
- researchers
- synthesizers
- innovators
- explorers
- ?

65

open study

Username or Email Password Log In Facebook Login

Tutoring Redefined

Get free help instantly from over 100,000 students just like you.

Get Started ▶

Simple, Fast, and Free.

Get live help

Need help? Ask a question, and get an answer from a student just like you.

Meet students

Tired of studying alone? Connect with learners studying the same things you are.

Become a hero

Help students when they need it most and achieve legendary status among learners worldwide.

66

OpenStudy : 世界中の学生が学び合い教え合う



67



68



をテキストにしたポケゼミを通じ、京大の1年生たちは、何を感じ考えたか？

「今この教育界の激動の時代に、大学の教育も変革を余儀なくされると思います。その真っ只中の中にいる中で、私たち学生的身分ではその変革を見ているしかありませんが、ただそれに振り回されるのではなく、主体的に考え、取捨選択することが大切であろうと思います。変革の背景をきちんと理解していると、教育の目指す方向性がよりはっきりと分かり、より効率的に学ぶことができると思います。」（工学部1年 中村拓哉君）

「（オープンエデュケーションを）積極的に利用したいと思った。具体的には、大学の講義の補助教材として使ってみたいと思う。（中略）京大OCWなどを利用して、講義の内容を完全に理解し、その理解をさらに深めたいと思う。」（文学部1年 足利聡太君）

「ある事柄について本当に学びたい者同士がオンライン上でコミュニティを作り、議論などを交わしながら積極的に学ぶというのは、これまでには存在しなかった学習形態である。OpenStudyを通じてこのような学習形態を構築すれば、従来の何倍も効率よく、そして楽しく学習できることは間違いないと感じた。また、これは何も学ぶ側に関してのみ言えることではなく、教える側に関しても言えることである。」（経済学部1年 宮垣徹哉君）

69

MOOCを教えることは、
もはや大学教員の「専売特許」ではない

70

(熱意と創意工夫に溢れた) 学生アマチュア教師たちの台頭



71



72

教育を草の根で変えていく若き学生・社会人たち

無料日本語レッスン

日本語の森

新規登録

ログイン

トップページ

授業

カテゴリー

先生

教えて！



レベル: 上級
 カテゴリー: 会話・電話

shun92716

【上級】【日本語の森】 関西弁#11 「～やんか」

しゃんや先生の関西弁第11回目の授業やで、今日は「～やんか」を勉強するで。

→www.nihongonomori.comに来てや

JW Player



Comments (5)



nihongonomori 13-08-27 03:04

epic japanese class



sunnytiptoe 13-08-30 16:26



すいじい 13-09-01 11:11


e-Education

 プロジェクト

 メンバー

 ブログ

 お問い合わせ

 参加する

 寄付する

アイデアと、行動ひとつで、世界はここまで動かせる。

「最高の授業」を世界の果てまで届けよう

e-Education代表 税所篤快

各メディアで話題の「元・達達こがね」 早大生による、世界を驚かせた授業革命報告。

全国各場にて授業中



e-Educationとは？

- 授業を録画する
- DVDに焼く
- パソコンで授業を上げる



ドラゴン桜を **応援** したくったら

▶ プロボラ募集中


ソトコト

@eedu.jp
をフォローする？




e-Education

Like

4,358 people like e-Education.



73

誰でも無料でMOOCが提供できる！



mooc.org is an edX destination. We're working to help educational institutions, businesses and teachers easily build and host courses for the world to take.

mooc.org goes live in the first half of 2014. Are you interested in creating or hosting courses on mooc.org? Complete one of the three forms below and let us know how mooc.org fits into your plans. We'll be in touch as we get closer to launch.

Educational Institutions

Businesses and Non Profits

Instructors and Course Authors

Are you looking to take an online course now? While you wait for mooc.org, explore [over 65 courses at edX.org](#).

74

トップページ > 科学・医療ニュース一覧 > グーグル 大学講義を無料配信

ニュース詳細



グーグル 大学講義を無料配信

9月11日 7時44分



アメリカのIT企業グーグルは、マサチューセッツ工科大学やハーバード大学などと提携して、大学の講義をオンラインで無料で配信するウェブサイトを立ち上げることになり、アメリカを中心に進む教育コンテンツのオンライン化が一層、活発になりそうです。

大学などの教育機関がインターネットを使って無料で配信する講座は、「大規模公開オンライン講座」と呼ばれ、この1年でアメリカを中心に世界

のトップクラスの大学が相次いで参入しています。

こうした講座を配信するためマサチューセッツ工科大学とハーバード大学が立ち上げたNPO法人「edX」は10日、IT企業のグーグルと提携し、講座を配信する新たなウェブサイトを立ち上げると発表しました。

新たなウェブサイトでは大学だけでなく、企業や政府機関、それに個人も講座を自由に開設できる仕組みにすることです。

75

MOOCは高等教育の危機を救えるか？： Access vs. Retention

The crisis in U.S. higher education is not a crisis of access — it's one of retention. More U.S. students than ever before are starting college. The problem is that our students aren't finishing college. **Six-year graduation rates** vary from 51 percent at private institutions, all the way down to 21 percent at state schools. This is the real crisis, and it is one that MOOCs are singularly ill-equipped to address. Coursera MOOCs offered without academic credit face a **90 percent attrition rate** (with more than half the students dropping out before the first assignment). Those offered for credit in San Jose State University's partnership with Udacity saw a much better completion rate of 83 percent. Unfortunately, **56-76 percent of students failed the classes**. As a result, San Jose State's contract with Udacity was abruptly canceled. Overall, the average MOOC completion rate is **under 7 percent**.

(EXOO, C., & EXOO, C., Salon, 2013)

76

MOOCsを巡る教育的評価・質保証の課題

- Massiveな教育評価の「厳格化」vs.「簡素化・効率化」のバランス
- 成績付けのための評価 vs. 学習促進・学習目標達成のための評価
- 学修のインセンティブとしての学位取得→単位取得→修了証取得
(MOOCsを受講している多くの人は、既に学士以上の学位を取得済み)
- 大学間の単位や講義の互換性(同等の学習量・学習内容か?)
- 「学位＝カリキュラムによって選定された講義群」という縛り
- アラカルトに講義を取っていく中で、学科や講義を越えた多様な技能の習得をどう保証するか
- ビッグ・データの活用(学生支援・教員支援・授業&教材・カリキュラム改善など)

77

高等教育の未来

- 「高等教育システム」の構造的見直し：
パイプライン型 → ネットワーク型（知識と人）
- 「物理的空間としての大学」という概念の見直し
- 「運営組織・経営体としての大学」の在り方の見直し
- 「大学教員」という職業の見直し
- 「教える人＝教員 vs. 学ぶ人＝学生」という役割の見直し
- 「高等教育＝学位」という固定観念の見直し
- 「社会 vs. 大学」という対立軸の見直し

78

日本の大学が「教育の質」を高めていくための指針

- 教育支援のための人材育成
- 教育支援体制の持続に不可欠なエコシステムの構築
- 教育改善を責任を持って推進するリーダーシップの育成
- 実績ベースの昇進制度の整備と人材（アドミニストレーター、教員、職員）の流動性の確立
- 教育開国によるグローバル化する教育システムとネットワークへの積極的参加
- 教育・研究・行政・経営管理における戦略的・包括的なICT活用の促進と普及

79

<ゼミ学生の声>

大学の存在意義について考え、問題点を意識したうえでオープンエデュケーションのこれからについて考えるのは大切かもしれませんが、その議論に拘泥してオープンエデュケーションの流れが立ち止まってしまったり、仲たがいが起こったりするのであれば、それはもったいないことだと思います。

今の大学教育中心の世の中で大学教育の本質がハッキリしないならば、それこそオープンエデュケーションによる教育の成果として大学教育の本質が今までよりハッキリ見えてくる可能性も大いにあるからです。

要はオープンエデュケーションがもっとじゃんじゃん広がってしまえ、と思うのです。（教育学部1年K・Yさん）

80

一人ひとりの無限の可能性のための
次世代教育環境 = オープンエデュケーション

81

★ 超 T 型人材

広い視野・多面的洞察

Open
Education

専門的知識・能力

82

グローバル人材とオープンエデュケーション

- （時に狂おしいほど）情熱的である。
- 「生き方のモード」であって、そのような「人材としての完成形」がある訳ではない。
- 自分を拡張し成長させ、新しいことに挑戦し続ける。
- 自ら「グローバル人材」になることの方が、「グローバル人材」を育てることよりも、ずっと簡単。
- より楽しく前向きに学び続け、働き続けることができる。
- 自ら探求し、問題解決し、そのプロセスや結果を発信しながら、自分のネットワークを国内外に広げられる。
- 自立的・自助的であると同時に協調的・互助的でもある。

83

<ゼミ学生の声>

今では、**大学生が大学に行く意味が、もはや「就職のため」になっているのが事実**だと思います。やりたい勉強よりも学歴社会が重くのしかかってきます。

僕もやりたい勉強よりも就職(その他学歴的格差)を優先して京大に来ました。その意味では、**「授業が自分のやりたい勉強を邪魔してる」**と感じないとは言い切れません。「じゃあ辞めれば」との意見がありましたが、もっともだとは思いますが自分に置き換えた時には本当に「辞める」と言えるのでしょうか？

個人的には「いやいや勉強する」のは何も身につかないと思っているので、**「しばられた環境で学ぶものはない」と**思います。

だが好みだけでは選べない現状がある。だから、新たな発見があるかもしれないと納得していくしかない、そういう感じなのかなと思いました。（法学部1年 H・Y君）

84

「グローバル化・フラット化する世界」において求められる 21世紀の教育におけるパラダイム転換

Supply Push → Demand Pull

流通・販売

小売店 → オンラインストア

メディア

マスメディア → パーソナルメディア

広告

マスメディア → ネット検索付帯

教育

大量生産的・画一的な知識や
技能の習得

コミュニティベース
興味・能力・必要に応じたオン
デマンドな知識・技能の習得

85

21世紀の教育におけるパラダイム転換

Supply Push → Demand Pull

教育

大量生産的・画一的な知識や
技能の習得

コミュニティベース
興味・能力・必要に応じたオン
デマンドな知識・技能の習得

高等教育 1.0 → 高等教育 2.0

現代社会において、個々人が、知識的・技能的・職業的基盤を確保するために、十歳代後半から二十歳代前半までの四年間を「壁に囲まれた」大学で過ごせば「高等教育は修了」というモデルは、機能しなくなりつつある。「高等教育のロングテール化」が不可避。



オープンエデュケーションを活用した新たな高等教育モデルの模索

86



87

一方、日本では？



88



大学の数「多い」、学長の6割 朝日新聞・河合塾調査

【歌野清一郎】全国に783校ある大学数を、大学の学長の6割が「多い」と認識していることが、朝日新聞社と河合塾の「ひらく 日本の大学」調査でわかった。調査は、大学院のみの大学や募集停止した大学を除く国公私立大学739校を対象に4月から実施。618校から回答があった（回収率84％）。

大学数が「多い」と答えたのは362校（59％）に上り、「適正」は160校（26％）、「少ない」は17校（3％）にとどまった。

「多い」と答えた学長に、その影響を複数回答で尋ねたところ、「学生の質の低下」が83％、「大学の経営難」が73％、「教育の質の低下」が57％だった。

18歳人口は1992年は205万人だったが、去年は119万人まで減少。一方、この20年間に大学の数は、規制緩和で523校から約1・5倍に増加した。

「オープンエデュケーションが大学をつぶしにかかり、それが良い方向に向かって、絶妙な融合が生まれればいい。」

その意見には、私も大いに共感します。

この間、「水族館の大水槽の大量のイワシが、天敵のマグロなどがいないために、迫力のある動きができていなかったのも、マグロを何匹か投入して命の危険にさらし、動きが改善されるように仕向けた」というニュースを見ました。

今の大学はこの大量のイワシ、オープンエデュケーションは数匹のマグロみたいなものだと思います。数匹のマグロがいるだけでイワシの質が改善される... それほどの、変革への近道は他にないと思います。」（経済学部1年 M・Tさん）



91

537私大「財務状況」ワーストランキング

週刊 **ダイヤモンド** 9/18

ブランド成長力
ランキング
シャープ・内井隆・直上へ
海外生産体制構築の理想と現実

壊れる大学

中学校化する大学の教育現場
ここまでやるか! 面倒見大学ルポ

ペールを脱いたマンモスグループ
都立学園の実態

宣傳の大学院
学歴ロンタリング
東大・早慶も面接だけでラクラク合格

あの「お騒がせ大学」
はとうなった?
のりピー効果不発
崖っぷちの創造学園

一般入試組は
今や6割以下
AO・推薦入試
乱発の大学

4基準で独自判定
「危ない大学」リスト

92



93

<ゼミ学生の声>

生まれてきた子供が親元を離れるまでに、狩りや、鳥ならば飛行の練習を行うのを見ることができるでしょう。しかし、社会を形成するメンバーを養成するために学校という制度を設けて集団的に教育を施す生物は今のところ人間だけのように思います。

人間の技術や文明が高度に発展しすぎてしまったために、このような社会の中で生きる、或いはこのような社会を動かす人間を養成するためには、一定期間知識や技術を注入するための集中準備期間として学校教育を実施しなければならなくなった、という記述を読んだことがあります。恐らくその通りなんだろうと思います。（続く...）

94

<ゼミ学生の声>

しかし学校という制度を作って安心しているうちにも、人の社会は無情にも複雑さを増しつつ、且つ一方ではそれに比例するように科学技術も発達してきています。つまり文明とか社会とかいったものは、たえず変化しているのです。上述のように、文明の発展に伴って学校制度を開設したならば、その社会の更なる発展に伴ってまたこれを改変、改善せねばならない、或いは改善する余地が生ずる事態に陥るのは至極当然の論理でしょう。それでも学校教育の根本的な形態には変化が無い。

これまでは技術的、制度的に改善が難しかったということもあり、その存在が明らかになっても見て見ぬ振りをされた問題があったり、このために「学校制度とはそういうもの」という暗黙の共通理解を想定して思考停止してしまったりしても強く批判することはできなかったのだと思います。（続く...）

95

<ゼミ学生の声>

しかし、インターネットによる無償教育を活用できる可能性が提示されている今、これに対して静観を貫いてニヒリスティックな態度をとったり、明らかになった問題を見て見ぬふりをすることは、少なくとも教育を考える者にとっては許されないことだと思います。

オープンエデュケーションの誕生は、この時代にあって「学校」はどうあるべきか、そもそも「教育」とは何か、ということに関して我々に喫緊の問題を投げかけ、首根っこにナイフを突きつけて「教育」或いは「学校」に対して抱く思想の根本的な再考を要請しているのだ、と思わずにはられません。

（経済学部1年 T・J君）

96

「このように高等教育の制度や仕組みが世界的に大きな変動期を迎えている中で、日本の大学は、これまで教育鎖国における「地場産業」として安穩とやり過ごしてきたことによる「ツケ」の返済のために、場当たりの「自転車操業」に追われているように見える。

オープンエデュケーションやMOOCを高等教育の進化の指標としても、今の日本が海外の先達に追いつくことは全く簡単ではない。高等教育の質を向上させるべく、必要とされる教育支援体制を整備し増強するための更なる努力を続けなければならないのは言うまでもないが、我が国の大学や高等教育が、自らを世界の中に位置付け然るべきビジョンを持っていないことほど危惧すべきことはない。

よりグローバルなオープン化が進む高等教育に参入し、そこで積極的に学び、そこに新たな価値を持った還元ができなければ、我が国の大学は勿論のこと、国家としての再興を図ることは難しい。」

(飯吉透, 2013, 「オープンエデュケーションの新たな潮流 - MOOCの衝撃(下)」, 教育学術新聞寄稿)

97

問題解決策としての「教育のオープン化」

- 講義教材や教育方法の改善が促進され、さらに質が高く、有用なものなる可能性が高まり質保証が確保される(例: MIT OpenCourseWare、カーネギーメロン大学 Open Learning Initiative)。
- FDの促進: 教育実践を公開し、良い点は誉めて学び合い、効果的でない部分は、「文殊の知恵」で改良していく。「名授業」や「ユニークな授業」が公開されることで、教育的なノウハウが広く共有され、教育活動に対する関心も高まる。
- 教育的な試行錯誤や「二の舞になる」ことを避けられるので、より多くの時間、予算、労力を「教育的イノベーション」に投資することが可能になり、教育の進展スピードが加速される。
- 先進国が「教育のオープン化」を進めることは、途上国における教育システム・基盤構築のための大きな助けとなる。

98

JMOOC(と日本におけるMOOC)を巡る課題

- そもそも大学のリアルな講義にも興味がなく、学ぶ意欲のない学生や社会人を、どうやってオンライン学習に向かわせるのか？日本における生涯学習を、どう再起動させるか？
- 知的魅力に溢れ、学習効果が高く、役に立つ講義を、配信できるのか？（日本語で発信しても、「これは是非英語や他言語に翻訳したい」と羨望されるような内容にできるか？）
- 人材の選抜・採用に、MOOCを積極的に活用しようとするステークホルダーをどれだけ増やせるのか？
- 各大学・企業・機関におけるMOOC制作の支援体制・専門的人材をどうするのか？
- MOOCを通じた学びによって、個人の価値と社会の価値を具体的に、オープンに、どう高められるか？